

はじめに

この記録は、第11回参議院議員通常選挙（昭和52年6月17日公示、同年7月10日執行）の結果及び昭和52年3月20日から同年9月4日までに執行された市町村選挙の結果を集録したものである。

今回の選挙は、「200海里漁業」「教育」「福祉」等と争点はあったものの、きわだつ特徴はなく、おおかたの関心は参議院において自由民主党が単独で過半数を維持できるかどうかといういわゆる「与野党逆転」の成否であった。

選挙の結果は、僅少差で逆転はならず、また保（自民、新自由クラブ、諸派、無所属）革（社会、公明、共産、民社、二院ク、社市連、革自連）差は逆に広がるという情況があらわれた。

本県地方区の当選者は、自民、社会、公明の3党から各1名当選したが、これは前回（第10回）と同様に自民党が1議席を失い、公明党が新に1議席を獲得するという結果となった。

管理面で今回は、地方区の候補者が、最終的に8名となり、これは参議院選挙としては第1回を除き候補者数が最も多い選挙であった。又、選挙運動用ポスターの掲示に関し、昨年12月「プラカード式ポスターを公道上に掲示することは違法」という主旨の最高裁判決があったことにより、全国区候補者、選挙管理委員会ともに現場における対応に苦慮したことなどが特徴としてあげられる。

最後に、管理執行上とくに問題となった事例もなく、無事選挙を終えたことは、各市区町村選挙管理委員会をはじめ取締機関、報道機関等関係各位の協力のたまものと、深く感謝する次第である。

昭和52年10月

福岡県選挙管理委員会

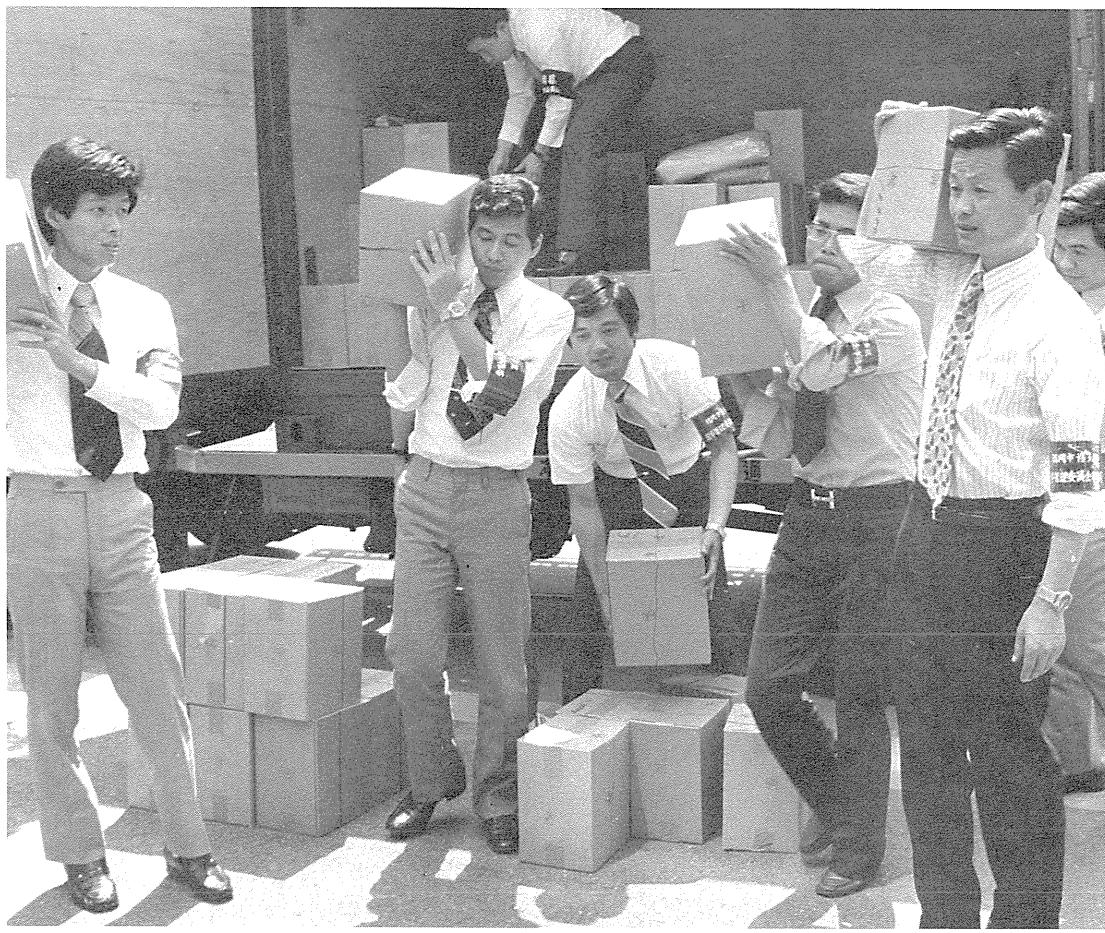
委員長 宮崎時春



明るい参議院選挙推進大会街頭PR



明るい選挙の呼びかけ（朝日新聞社提供）

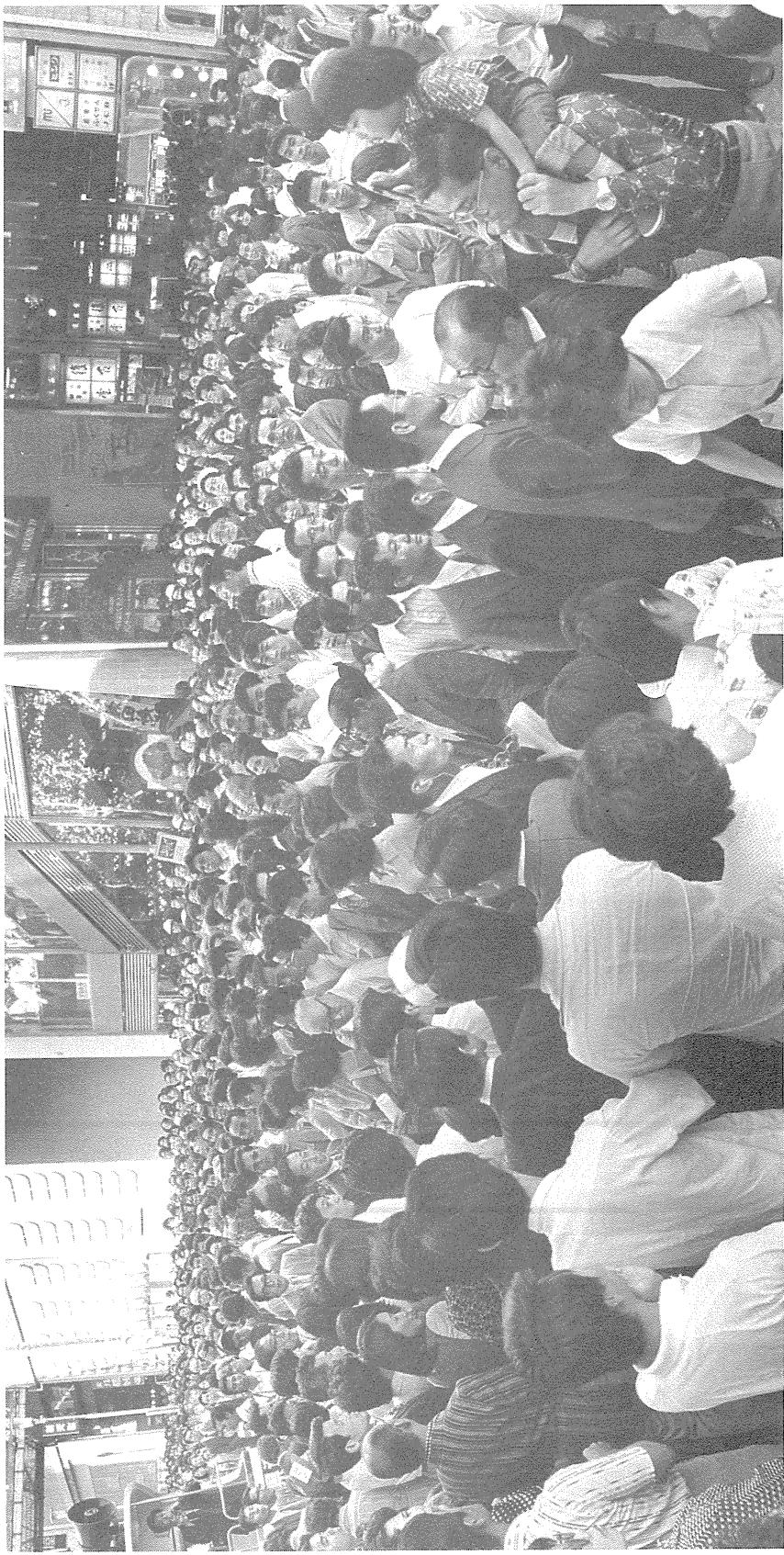


投票用紙の配達（フクニチ新聞社提供）



立候補届出リハーサル（毎日新聞社提供）

街頭演説に集まる聴衆（読売新聞社提供）



参議院議員通常選挙 7月10日

参議院議員

参議院議員の任期は六年で、三年ごとに半数が改選されます。

定数は二五二名で

全国区から一〇〇名

地方区から一五二名選出されます。

参議院議員252名	全国区100名	地方区152名	3年毎に改選される議員は	今度選ばれる議員は	全国区50名	地方区76名
			152名	152名		

それで、参議院選挙では、投票のとき全国区と地方区の二票を投票するわけです。

* こんど選ばれるのは

全国区では五〇名

本県の地方区では三名です。

候補者を選ぶには

選舉にあたっては、政党の政策、候補者の政見をよく聞き、よく検討し、見極めたうえで自分の選ぶ候補者を決めなければなりません。候補者の政見を知る主な手段としては次のようなものがあります。

- 1、立会演説会……6月23日から7月1日まで毎日昼夜7月1日は夜のみの二回計十七回開催されます。
- 2、政見放送……NHK・民放のテレビ・ラジオを通じて放送されます。
- 3、選挙公報……投票日の二日前までは県下全世帯に配布されます。
- 4、その他、各候補者が行う個人演説会、街頭演説、新聞広告等があります。

選挙運動用ビラ

新しい選挙運動の方法として、候補者は選挙運動のためのビラを頒布することができるようになりました。このビラは種類は二種類までで、県の選挙管理委員会(全国区は中央選挙管理会)が交付する紙は白い黄色の紙に黒色刷

- 1、新聞によりこんで頒布する方法
- 2、選挙事務所の内部、個人演説会場の内部で頒布する方法
- 3、立会演説会場の入口で頒布する方法(地方区のみ)
- 4、街頭演説の場所において頒布する方法

頒布できる枚数は全国区は三十五万枚、本県の地方区では十九万枚です。

投票用紙のご注意

投票できる人は

満20歳以上の日本人は、選挙権をもつて選挙人が市区町村の選挙人名簿に登録されているなければ投票することができません。

住所を移転され、その市区町村の選挙人名簿に登録されていない方でも、前の住所に登録されていれば、その登録地で投票できます。



不在者投票

投票日にやむを得ない用務で投票所に行けない人々、病気、出産などのため歩けないような人は、前もって不在者投票をすることができます。不在者投票のできる期間は6月17日から7月9日までの毎日午前八時半から午後五時までです。

投票の時間

投票のできる時間は午前七時から午後六時までです。一部の地域では時間に変更のあるところがありますので、選挙管理委員会からのお知らせにご注意ください。



投票の方法

投票の順序は、地方区が先で全国区があとです。

地方区の投票用紙には、地方区の候補者の氏名を書いて、それぞれ投票箱に入れます。

地方区の投票用紙は薄い黄色の紙に黒色刷

全国区の投票用紙は白色の紙に赤色刷です。参議院選挙のときは、他の選挙とくらべますと、用紙を取り違えて書いたため無効になる投票が多いようです。

まちがいのないようにしましょう。

投票の秘密

あなたがだれに投票したかはだれにもわかりません。憲法と選挙法があなたの権利(秘密)を守っています。



捨てません明日のくらしを決める票!!

目 次

第一編 参議院議員通常選挙

第1章 福岡県選出議員選挙

1. 選挙長および同職務代理者	1
2. 立候補者に関する調	1
3. 当選人に関する調	1
4. 選挙公報	1
5. 市区町村別投票結果調	2
6. 候補者別開票結果調	8
7. 無効投票調	14
8. 選挙運動の法定費用額及び収支報告書の要旨に関する調	20

第2章 全国選出議員選挙

1. 選挙分会長および同職務代理者	25
2. 市区町村別投票結果調	26
3. 候補者別開票結果調	32
4. 無効投票調	104
5. 候補者一覧表	110
6. 党派別得票数に関する調	118
(1) 候補者別調	118
(2) 市区町村別調	122
7. 当選人及びその他の候補者の得票数等に関する調(全国集計)	128

第3章 各種資料

1. 選挙事務日程表	131
2. 投票速報状況に関する調	132
3. 参議院議員通常選挙臨時啓発事業の概要	137
4. 委員長談話	138
5. 選挙事務報告例による各種報告調	139
(1) 開票結果に関する調	139
(イ) 候補者別得票数に関する調	139
(ロ) 党派別男女別得票数に関する調	139
(2) 選挙人名簿登録者数に関する調	140
(イ) 選挙時登録日現在における選挙人名簿登録者数	140
(ロ) 補正登録により登録された者の数	140

(3) 有権者数、投票者数及び投票率に関する調	140
(イ) 全 国 区	140
(ロ) 地 方 区	141
(4) 選挙運動事務員の届出をした党派別候補者数に関する調	141
(5) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	142
(6) 有効投票に関する調	142
(7) 無効投票に関する調	142
(8) 仮投票に関する調	143
(9) 点字投票に関する調	143
(10) 代理投票に関する調	143
(11) 不在者投票用紙等の請求等に関する調	144
(イ) 不在者投票用紙等の請求及び交付に関する調	144
(ロ) 不在者投票者の事由に関する調	144
(12) 指定船舶における不在者投票に関する調	145
(13) 不在者投票の受理、不受理に関する調	145
(14) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	145
(15) 投票所及び開票所に使用した施設に関する調	146
(16) ポスター掲示場に関する調	146
(17) 投票箱の送致に関する調	149
(18) 開票区に関する調	149
(19) 開票の期日に関する調	149
(20) 立会人に関する調	150
(21) 投票管理者及び投票所事務従事者に関する調	150
(22) 開票管理者及び開票所事務従事者に関する調	150
(23) 選挙長及び選挙会事務従事者に関する調	151
(24) 選挙公報に関する調	151
(25) 立会演説会の開催度数に関する調	151
(26) 立会演説会の演説者等に関する調	152
(27) 立会演説会の聴衆等に関する調	152
(イ) 総 括	152
(ロ) 参 加 別	153
(28) 個人演説会の会場及びその使用度数に関する調	153
(1) 会場の数	153
(2) 会場使用度数	154
(29) 入場券発行状況に関する調	154
(30) 政見放送に関する調	155

(イ) テ レ ビ	155
参議院地方選出議員選挙候補者政見放送日程表	155
(ロ) ラ ジ オ	156
(31) 新聞広告に関する調	156
(32) 政党その他の政治団体の政談演説会の開催回数に関する調	156
(33) 選挙運動に関する収入及び支出に関する調	157
(34) 選挙運動用自動車の公営に関する調	158
(35) ピラ作成公営に関する調	158
(36) ポスター作成公営に関する調	158
6. 参議院議員通常選挙開票開始及び終了時刻に関する調	160
7. 市区町村別開票状況調	172
8. 参議院全国区選出議員選挙各候補者政見放送及び経歴放送日程表	180
9. 参議院議員通常選挙投・開票速報要綱	182
10. 福岡県の戦後における各種選挙に関する調	194

第二編 市町村の長及び議会議員の選挙

1. 市町村選挙執行年月日等調	195
2. 長の選挙結果	196
(1) 市 分	196
・飯塚市長選挙	196
・小郡市長選挙	196
・大野城市長選挙	198
(2) 町 村 分	198
・岡垣町長選挙	198
・粕屋町長選挙	200
・小石原村長選挙	200
・山川町長選挙	202
・宝珠山村長選挙	202
・夜須町長選挙	204
・赤 村長選挙	204
・苅田町長選挙	206
・田主丸町長選挙	206
3. 議会議員の選挙結果	208
・香春町議会議員一般選挙	208
・那珂川町議会議員一般選挙	210

・大木町議会議員補欠選挙	212
・三橋町議会議員一般選挙	212
・柏屋町議会議員一般選挙	214
・田主丸町議会議員補欠選挙	216
・赤村議会議員一般選挙	216